

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成28年12月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査】)

【大気質、水質(一般項目)】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 3
3. 調査結果の概要	I - 4

II 事後調査結果

1. 大気質	II - 1
2. 水質	II - 9

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 28 年 12 月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1(1) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	12月1日～31日	通年連続

表－1(2) 事後調査の概要（埋立地周辺における調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	12月21日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

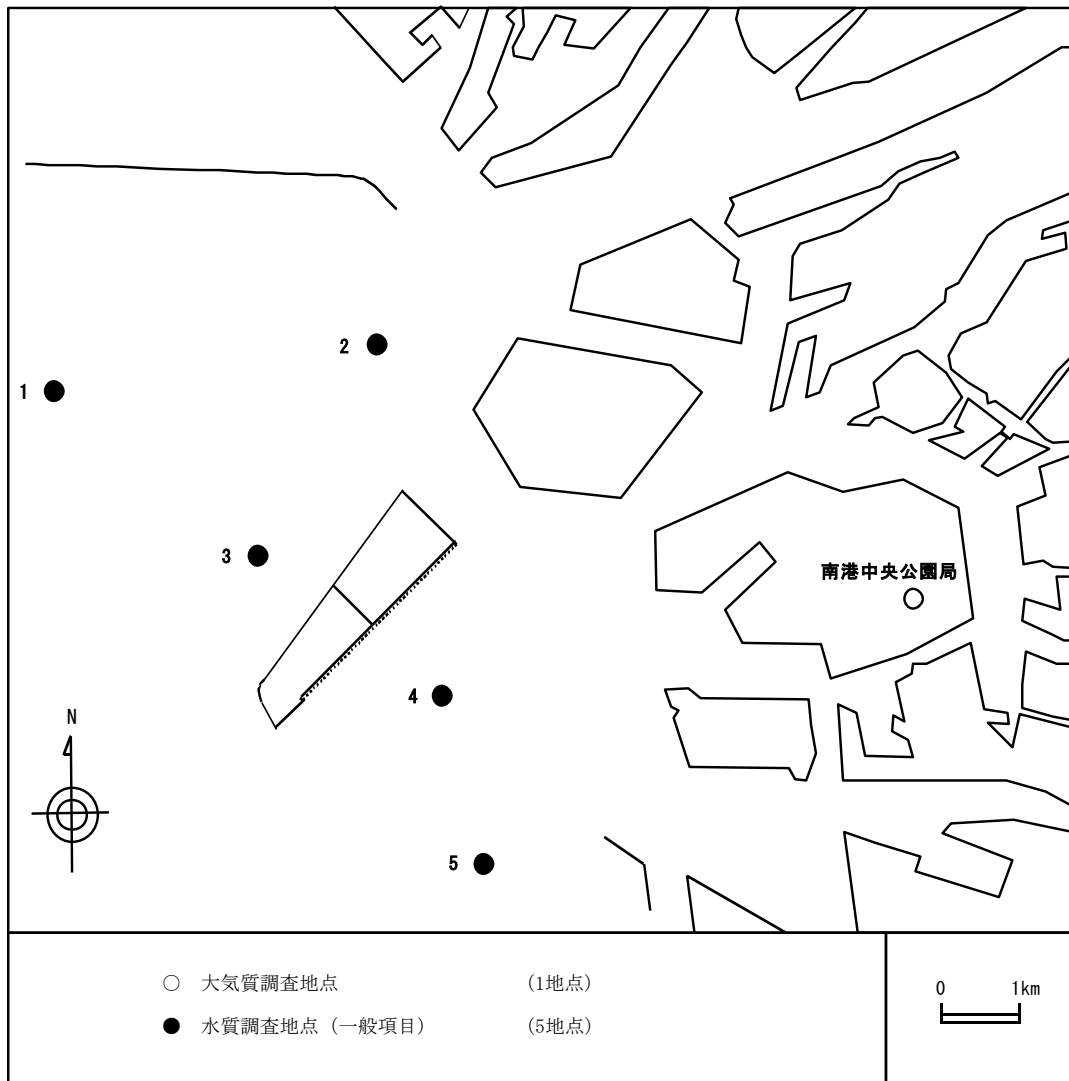
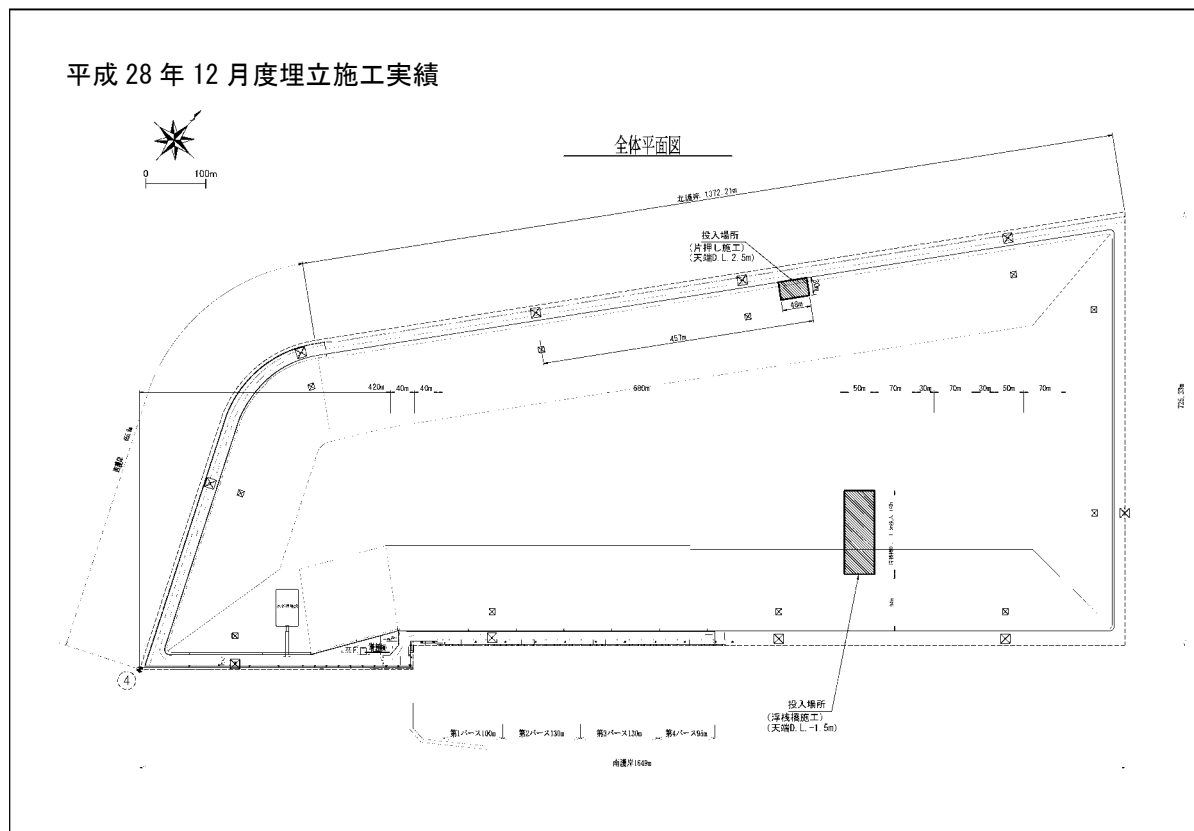


図-1 大気質・水質(一般項目)の調査地点

2. 工事の実施状況

平成 28 年 12 月の工事の実施状況は、図-2 に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
3,967,153	28.4

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況 (大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

埋立地周辺における調査

(1) 大気質 [大気質様式第1号～8号]

1) 二酸化硫黄 (SO₂) 【環境基準値：日平均値：0.04ppm 以下、1時間値：0.1ppm 以下】
二酸化硫黄(SO₂)の月平均値は、0.003ppm であった。また、日平均値の最高値は0.007ppm、1時間値の最高値は0.016ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2) 二酸化窒素 (NO₂) 【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】
二酸化窒素(NO₂)の月平均値は、0.026ppm であった。また、日平均値の最高値は0.051ppm であり、環境基準値の範囲内であった。

3) 浮遊粒子状物質 (SPM) 【環境基準値：日平均値 0.10mg/m³以下、1時間値：0.20 mg/m³以下】
浮遊粒子状物質 (SPM) の月平均値は、0.016mg/m³ であった。また、日平均値の最高値は0.038mg/m³、1時間値の最高値は0.056mg/m³ であり、環境基準値を下回っていた。

注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

(2) 水質

①一般項目 [水質様式第1号]

1) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.1～8.2 の範囲、下層では全ての調査地点で 8.1 であり、上層、下層共に、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

2) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg /L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 1.7～2.6mg /L、下層で 1.5～2.1mg /L の範囲にあり、上層、下層共に、全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

3) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg /L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 7.9～8.6mg /L、下層で 6.5～8.1mg/L の範囲にあり、上層、下層共に、環境基準値を満たしていた。

4) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg /L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.39～0.75mg/L、下層で 0.26～0.31mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2、4 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.72mg/L)、調査地点 2 (0.75mg/L)、調査地点 4 (0.61mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg /L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.037~0.061mg/L、下層で 0.035~0.042mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2、4 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.059mg/L)、調査地点 2 (0.061mg/L)、調査地点 4 (0.052mg/L) であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は上層で 0.021~0.15mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 濁度

濁度は上層で 0.5~0.7 度(カリン)、下層で 1.0~2.9 度(カリン)の範囲であった。

7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で報告下限値未満 (<1 mg/L) ~1mg/L、下層で 1~4mg/L の範囲であった

8) クロコフィル a

クロコフィル a は上層で 0.8~2.5 μ g/L、下層で 0.6~1.7 μ g/L の範囲であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1)大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。

(2)水質

①水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8以上8.3以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及びn-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD又はCOD）の評価方法について（昭和52年環水管52号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値をもって75%水質値（0.75×n番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 事業実施前調査結果（平成12年度・水質（一般項目））

項目	区分	事業実施前調査 (平成12年度・調査地点1～5)	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	—
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	—
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

- 注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点1～5における全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における75%値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

大気質様式第1号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表 [平成28年12月分]

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	737
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	4
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	739
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0
備 考		

注: 大気質の調査結果(大阪市環境局による常時測定結果)は、現時点では未確定値である。

二酸化硫黄測定結果 [平成28年12月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.004	0.013
	2 (金)	0.003	0.005
	3 (土)	0.005	0.011
	4 (日)	0.002	0.005
	5 (月)	0.004	0.006
別	6 (火)	0.004	0.008
	7 (水)	0.003	0.008
	8 (木)	0.002	0.004
	9 (金)	0.003	0.011
	10 (土)	0.001	0.003
	11 (日)	0.001	0.003
	12 (月)	0.005	0.012
	13 (火)	0.003	0.011
	14 (水)	0.002	0.003
	15 (木)	0.001	0.005
	16 (金)	0.001	0.004
	17 (土)	0.003	0.007
	18 (日)	0.003	0.006
	19 (月)	0.007	0.016
	20 (火)	0.006	0.012
値	21 (水)	0.004	0.010
	22 (木)	0.005	0.013
	23 (金)	0.001	0.002
	24 (土)	0.001	0.006
	25 (日)	0.001	0.006
	26 (月)	0.004	0.014
	27 (火)	0.002	0.005
	28 (水)	0.001	0.002
	29 (木)	0.002	0.008
	30 (金)	0.001	0.001
	31 (土)	0.003	0.015
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		737	
月平均値 (ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.007	
1時間値の最高値 (ppm)		0.016	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第3号（埋立地関連）

一酸化窒素測定結果 [平成 28 年 12 月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1 時間値の最高値 (ppm)
日	1 (木)	0.028	0.110
	2 (金)	0.006	0.026
	3 (土)	0.033	0.099
	4 (日)	0.011	0.033
	5 (月)	0.004	0.011
	6 (火)	0.003	0.011
	7 (水)	0.015	0.089
	8 (木)	0.012	0.057
	9 (金)	0.028	0.096
	10 (土)	0.002	0.009
別	11 (日)	0.002	0.009
	12 (月)	0.031	0.091
	13 (火)	0.029	0.058
	14 (水)	0.004	0.011
	15 (木)	0.012	0.054
	16 (金)	0.008	0.024
	17 (土)	0.008	0.040
	18 (日)	0.020	0.071
	19 (月)	0.062	0.157
	20 (火)	0.097	0.152
値	21 (水)	0.066	0.187
	22 (木)	0.045	0.201
	23 (金)	0.001	0.003
	24 (土)	0.004	0.022
	25 (日)	0.004	0.018
	26 (月)	0.039	0.077
	27 (火)	0.013	0.042
	28 (水)	0.004	0.009
	29 (木)	0.011	0.049
	30 (金)	0.002	0.003
	31 (土)	0.013	0.057
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.020	
日平均値の最高値 (ppm)		0.097	
1時間値の最高値 (ppm)		0.201	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

二酸化窒素測定結果 [平成28年12月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値(ppm)	1時間値の最高値(ppm)
日	1 (木)	0.028	0.043
	2 (金)	0.024	0.045
	3 (土)	0.042	0.058
	4 (日)	0.029	0.038
	5 (月)	0.021	0.032
	6 (火)	0.020	0.031
	7 (水)	0.025	0.039
	8 (木)	0.030	0.053
	9 (金)	0.031	0.053
	10 (土)	0.014	0.030
別	11 (日)	0.013	0.026
	12 (月)	0.035	0.048
	13 (火)	0.031	0.037
	14 (水)	0.017	0.028
	15 (木)	0.028	0.044
	16 (金)	0.025	0.046
	17 (土)	0.023	0.044
	18 (日)	0.027	0.043
	19 (月)	0.048	0.084
	20 (火)	0.051	0.066
値	21 (水)	0.042	0.056
	22 (木)	0.035	0.072
	23 (金)	0.006	0.009
	24 (土)	0.016	0.033
	25 (日)	0.017	0.031
	26 (月)	0.039	0.047
	27 (火)	0.025	0.041
	28 (水)	0.015	0.026
	29 (木)	0.021	0.041
	30 (金)	0.011	0.031
	31 (土)	0.023	0.037
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		739	
月平均値 (ppm)		0.026	
日平均値の最高値 (ppm)		0.051	
1時間値の最高値 (ppm)		0.084	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		4	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

窒素酸化物（NO+NO₂）測定結果 [平成28年12月分]

測定局		南港中央公園		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)	
日	1 (木)	0.056	50.4	0.153
	2 (金)	0.029	81.0	0.071
	3 (土)	0.075	56.4	0.135
	4 (日)	0.040	73.2	0.070
	5 (月)	0.025	83.2	0.039
	6 (火)	0.023	87.0	0.042
	7 (水)	0.040	62.1	0.128
	8 (木)	0.042	71.0	0.110
	9 (金)	0.059	51.8	0.142
	10 (土)	0.017	85.9	0.038
別	11 (日)	0.015	86.2	0.032
	12 (月)	0.066	52.9	0.126
	13 (火)	0.060	51.4	0.092
	14 (水)	0.021	82.0	0.039
	15 (木)	0.040	69.8	0.098
	16 (金)	0.033	75.5	0.070
	17 (土)	0.031	74.1	0.083
	18 (日)	0.047	58.3	0.105
	19 (月)	0.110	43.4	0.205
	20 (火)	0.147	34.4	0.218
値	21 (水)	0.109	39.0	0.233
	22 (木)	0.080	43.5	0.271
	23 (金)	0.007	87.0	0.011
	24 (土)	0.020	80.8	0.055
	25 (日)	0.021	82.1	0.048
	26 (月)	0.078	50.1	0.123
	27 (火)	0.038	66.5	0.081
	28 (水)	0.018	80.2	0.032
	29 (木)	0.032	66.3	0.090
	30 (金)	0.012	86.3	0.033
	31 (土)	0.035	63.7	0.086
有効測定日数 (日)		31		
測定時間 (時間)		739		
月平均値 (ppm)		0.046		
日平均値の最高値 (ppm)		0.147		
1時間値の最高値 (ppm)		0.271		
月平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		56.9		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO₂/(NO+NO₂) =

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(月)間にわたる総和) /

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

3. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

浮遊粒子状物質測定結果 [平成28年12月分]

測定局		南港中央公園	
項目		日平均値(mg/m ³)	1時間値の最高値(mg/m ³)
日	1 (木)	0.021	0.035
	2 (金)	0.016	0.026
	3 (土)	0.025	0.034
	4 (日)	0.025	0.039
	5 (月)	0.017	0.025
	6 (火)	0.023	0.056
	7 (水)	0.013	0.023
	8 (木)	0.015	0.026
	9 (金)	0.025	0.043
	10 (土)	0.013	0.025
別	11 (日)	0.009	0.016
	12 (月)	0.015	0.023
	13 (火)	0.014	0.019
	14 (水)	0.008	0.014
	15 (木)	0.009	0.016
	16 (金)	0.008	0.017
	17 (土)	0.013	0.026
	18 (日)	0.024	0.035
	19 (月)	0.032	0.052
	20 (火)	0.038	0.049
値	21 (水)	0.028	0.046
	22 (木)	0.020	0.044
	23 (金)	0.008	0.014
	24 (土)	0.008	0.014
	25 (日)	0.008	0.016
	26 (月)	0.015	0.023
	27 (火)	0.010	0.026
	28 (水)	0.007	0.009
	29 (木)	0.012	0.027
	30 (金)	0.008	0.014
	31 (土)	0.014	0.020
有効測定日数 (日)		31	
測定時間 (時間)		740	
月平均値 (mg/m ³)		0.016	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.038	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.056	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0	

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。

2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

気象観測結果（風向・風速）〔平成28年12月分〕

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (木)	1.2	2.3	WSW	WNW
	2 (金)	0.9	1.8	N, NNE	WSW, NNW
	3 (土)	0.6	1.2	NNE	ESE
	4 (日)	0.6	1.5	E	CALM
	5 (月)	1.3	2.9	W	WNW
	6 (火)	1.6	3.5	NW	WNW
	7 (水)	1.2	2.8	WSW	WSW
	8 (木)	1.0	2.8	WNW	WNW, CALM
	9 (金)	1.5	3.6	WSW	WNW
	10 (土)	1.3	2.7	WNW	NNE
	11 (日)	0.9	1.7	NNE	NNE, N
	12 (月)	0.8	1.9	E	E
	13 (火)	1.3	2.3	N	NE
	14 (水)	1.4	2.2	N	NW
	15 (木)	1.2	2.0	ESE, E	E
別 値	16 (金)	1.6	4.0	WNW	NW
	17 (土)	1.4	3.2	WNW	WNW
	18 (日)	0.7	1.7	WSW, W	WSW
	19 (月)	0.6	1.4	WSW	CALM
	20 (火)	0.7	1.2	NE	E, CALM
	21 (水)	0.8	1.5	NE	NNE
	22 (木)	1.4	4.6	WSW	S, N
	23 (金)	3.1	4.7	WNW	WNW
	24 (土)	1.2	3.4	WNW	WNW
	25 (日)	0.9	2.2	E	NNE
	26 (月)	0.9	1.5	ESE, NE	NNE
	27 (火)	1.6	5.3	WNW	N
	28 (水)	1.6	3.1	NW	NW
	29 (木)	1.4	3.4	WNW	WNW
	30 (金)	0.9	1.7	NW	WNW, NW
	31 (土)	1.0	2.6	WSW	WSW
測定時間（時間）		744			
月平均風速（m/s）		1.2			
月最大風速（m/s）		5.3			
月最多風向（16方位）		WNW			

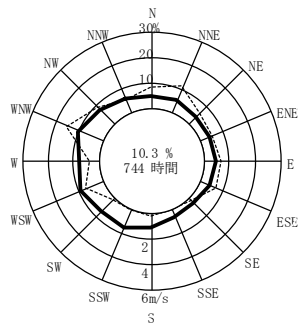
注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象しない。
 2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第8号（埋立地関連）

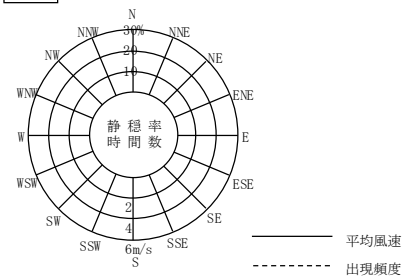
風向別出現頻度及び風向別平均風速 [平成28年12月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	83	45	42	53	54	11	2	7	3	6	54	27	112	66	41	61	77	744
頻度 (%)	11.2	6.0	5.6	7.1	7.3	1.5	0.3	0.9	0.4	0.8	7.3	3.6	15.1	8.9	5.5	8.2	10.3	-
平均風速 (m/s)	1.1	0.8	0.9	1.0	0.9	0.6	0.7	1.1	1.5	1.4	1.8	1.5	2.0	1.5	1.2	1.0	0.2	-

測定局：南港中央公園局 風向風速計高さ：14.2m



凡例



注：大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図 [平成28年12月分]

水質様式第1号

水質調査結果（一般項目）[平成28年12月分]

調査日：平成28年12月21日

項目	調査点		1	2	3	4	5	最小値	～	最大値	平均値
時刻			8:59	8:27	9:24	10:19	9:55				
透明度	[m]		7.0	6.9	7.0	6.8	6.8	6.8	～	7.0	6.9
水温	[°C]		14.1	15.0	14.5	15.5	15.0	14.1	～	15.5	14.8
			16.1	16.2	16.1	16.1	16.0	16.0	～	16.2	16.1
塩分	[－]		27.64	27.89	29.32	29.14	30.51	27.64	～	30.51	28.90
			32.09	31.92	32.03	32.03	32.14	31.92	～	32.14	32.04
濁度	[度(カリン)]		0.5	0.7	0.5	0.6	0.5	0.5	～	0.7	0.6
			1.5	1.0	1.9	2.9	2.4	1.0	～	2.9	1.9
浮遊物質 (SS)	[mg/L]		<1	1	<1	<1	<1	<1	～	1	1
			2	1	3	4	4	1	～	4	3
水素イオン濃度 (pH)	[－]		8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	～	8.2	－
			8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	～	8.1	－
化学的酸素要求量 (COD)	[mg/L]		2.5	2.6	2.1	1.8	1.7	1.7	～	2.6	2.1
			2.1	2.1	1.5	1.5	1.5	1.5	～	2.1	1.7
溶存酸素量 (DO)	濃度	[mg/L]	8.6	8.4	8.5	7.9	8.5	7.9	～	8.6	8.4
	飽和度	[%]	99	99	100	95	102	95	～	102	99
全窒素 (T-N)	[mg/L]		0.72	0.75	0.50	0.61	0.39	0.39	～	0.75	0.59
			0.27	0.31	0.29	0.28	0.26	0.26	～	0.31	0.28
全磷 (T-P)	[mg/L]		0.059	0.061	0.042	0.052	0.037	0.037	～	0.061	0.050
			0.035	0.039	0.040	0.042	0.042	0.035	～	0.042	0.040
クロロフィル a (chl. a)	[μg/L]		1.7	2.5	2.0	0.8	2.5	0.8	～	2.5	1.9
			0.6	1.7	0.7	0.9	0.7	0.6	～	1.7	0.9

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
